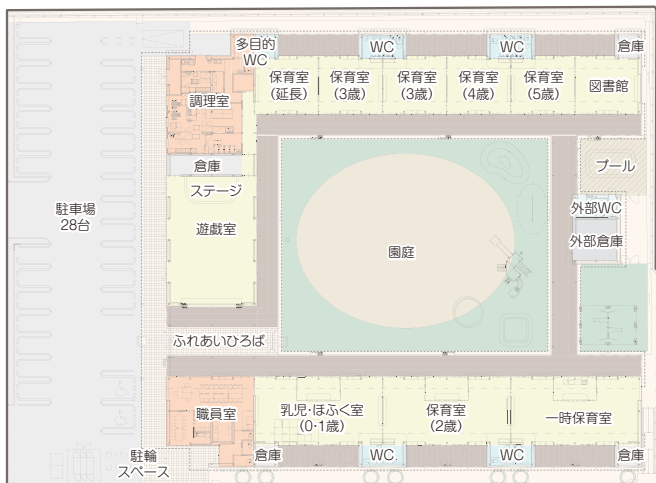


伊岐津志交差点から、少し北に向かった先に造られた、真新しい平屋の建物をご存知ですか？

この建物は、一昨年10月から工事を始め、11月に完成したばかりの、新しい錦津保育園園舎です。延べ床面積は1699.14㎡、鉄骨造りで、地域の宝である子どもたちの安全を守るためにとつても頑丈に造られています。

広い園庭をぐるっと囲んで保育室が設けられているため、日当たりも良く、明るい室内で、のびのびと過ごすことができます。中庭が園庭となるため、防犯性も優れています。



ついに完成！ 錦津保育園 新園舎を採検!!

1月15日(火)の開園に先立ち、12月25日(火)に竣工式が行われました。金子町長は、「のびのびとゆとりのある、園児たちの地元愛を育める、すばらしい保育園が、この度完成しました。地域のみなさまのご協力をいただき、今日の竣工式を迎えられたことに、感謝を申し上げます。新しい園舎で、今まで以上に良い環境で保育ができます。これからも、町としてさらにしっかりと保育に取り組んでいきます」とあいさつしました。

式典後には、年長園児による鼓笛と、年中園児のダンスの披露が行われ、その一生懸命に演奏するかわいらしい姿に、会場には笑顔があふれました。



その後、参加者は新しい園舎を見学。保護者の方にお話を伺いました。「娘もこの保育園に通える日を心待ちにしています。室内は明るく開放感があって、木のいい香りがしますね。ここで、笑顔いっぱい、のびのびと育ってほしいと思います」

1月からここに通う年中園児に、この保育園で何がしたいかと尋ねると、「お友だちとかけっこしたい！」「お庭のすべり台で遊びたい！」「新しい保育園ができてうれしい人！」という声には、全員が元気な声で「はいー」と手を挙げました。